

# 祝！500万人！



逗子市立図書館（2005年4月開館）の入館者が、12月5日に500万人に達しました。  
500万人目の来館者は、市内在住の野崎さん親子♪花束と図書カードなどの記念品が贈られました。

## ご利用ください♪



アートフェスティバル終了後、廃材を利用して、ベンチを作りました。フェスティバルパークの東側に設置しましたので、ご利用ください。

## 「ずし生涯学習ガイドブック」市民講師紹介！

専門的知識をお持ちの市民講師をご紹介します♪

### 日常生活と放射線安全

私たちは、原発事故に関係なく、毎日放射線を浴び、放射能を含む食物を食べています。

東京銀座は大理石の建物が多いため、逗子海岸を歩く時の約2倍の放射線を浴びます。カリウムは体の筋肉等を作る元素ですが、もともと放射性核種を含んでいます。このため、私たちはいつも体内の放射能によって内部被ばくしています。

全て事実ですが、健康に影響なく安全です。放射線は胸のX線やCT検査等の医療でも大活躍です。私たちは昔から放射線とともに元気に暮らしています。このことを科学的な事実を基にお話しします。



元原子力安全委員会技術参与、元東芝・GNFにて原子燃料の開発製造に従事。核燃料・X線取扱主任者の資格保持。原子力有識者として活動の経験あり。

若杉和彦  
Tel&Fax: 046-873-7895  
Mail: kwakasugi@jcom.home.ne.jp

◆お問合せは市民協働課まで◆

# 1月 フールセンターカレンダー

※開館時間は、9:00～21:00  
総合窓口受付 ～20:00 / プール入場 ～20:30

日	曜日	プール専用使用コース		交流センター	
		10～12時	13～15時	会議室関連	
1	水	休館日			
2	木				
3	金				
4	土	メンテナンスのため終日入場不可	2月分先着予約開始		
5	日			3月分抽選申込受付期間	
6	月		2コース		
7	火	休館日			
8	水	2コース			
9	木		2コース		
10	金		2コース		
11	土		2コース		
12	日				
13	月		2コース		
14	火		2コース		
15	水	2コース			
16	木		2コース		
17	金				
18	土		2コース		
19	日				
20	月		2コース	3月分抽選結果発表	
21	火	休館日			
22	水	2コース		当選確定手続期間	
23	木		2コース		
24	金				
25	土		2コース		
26	日				
27	月		2コース (～15:40)		
28	火		2コース		
29	水	2コース			
30	木		2コース		
31	金				
2/1	土		2コース	3月分先着予約開始	
2	日				
3	月		2コース (～15:40)		
4	火	休館日			

- ・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
- ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です（付添1人につき2人まで）。



発行：市民交流センター Vol. 43(平成25年12月20日)



## もっと親しみのあるボラセンに！ ～市やボラ協との連携を～

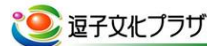
市のご好意でボランティアセンターの窓口を市民交流センターに設置させて頂いて早4年になりますが、市民の方々の相談窓口としての利便が図れました。特に従来は、電話相談が多かったのですが、面談相談が増加し、相談件数も増え効果は大であります。また、市民協働課との連携協働効果も出てきています。例えば、毎月1回の合同ミーティングにより両者の共催事業実施や市民協働課所轄の市民活動とボランティアセンター所轄のボランティア活動の両登録カードを一元化するなど効率化が図れるようになったこと等があげられます。

また、市のご配慮でボランティア活動のパネル掲示板の活用による市民へのPRの充実、そしてボランティア連絡協議会のご協力でフォトフレームの設置等により、ボランティア活動希望者もボランティアの支援を求める市民ニーズも、年々増える傾向にあり、とても喜ばしい実績となっております。ただ本体の福祉会館と離れているため職員の勤務体制が厳しい状況にあり、現状の2名のコーディネーターの交代勤務制では、窓口対応が不足することがあり、係を越えて本体から応援体制で補っている実態があります。

しかし、今後は市民協働課やボランティア連絡協議会とさらなる連携をとりながらボランティアセンターの本来機能＝①相談援助機能、②コーディネート機能（ニーズの需給調整等）、③啓発機能、④資質向上研修機能等を存分に発揮し、市民の皆さまのご期待に応えつつ、親しみのあるボランティアセンターとなりますよう、なお一層、努力を重ねてまいりたいと思います。



社会福祉法人逗子市社会福祉協議会 会長 飯田隆司



### 市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11  
TEL 046-872-3001  
FAX 046-872-3003  
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

## つながる つながる

### 笑門来福

落語を習って、たまにお年寄りの集まりなどで一席やらせてもらっています。

先日、デイサービスの施設に呼ばれ、60代～90代の皆さんの前でやらせていただきました。演目は、桂文枝師匠の創作落語『宿題』。小学生の息子の宿題に父親が四苦八苦するというお話です。

「月夜の晩に、池のまわりに鶴と亀が集まってきました。頭の数数を数えると16、脚の数数を数えると44本。さて、鶴は何羽で、亀は何匹でしょうか」「んや、この問題。おかしいやないか。理屈に合わない」「なにが理屈に合わないの？」「頭の数16で、そんなもん、頭を見たら、鶴か亀か分かるやろ！」



帰りぎわ、「普段、あんまり笑うことがないから、楽しかったです」などと言われると、やはりうれしいものです。

これまで高齢者福祉の現場など、まったく縁がなかった私ですが、落語を始めたおかげで、楽しくお付き合いをさせていただいています。自分の趣味を楽しみながら、人に喜んでもらえるというのは、まさに一石二鳥。本当にありがたいことです。

2014年が、たくさんの笑いのある1年になりますように。  
市民協働コーディネーター 木下理仁

## ボランティアセンター便り

### はじめまして

12月よりボランティアセンター担当になりました、高松です。結婚してから逗子に住み始めて今年で17年になります。

夫と夫の母、中学生と小学生の息子、そして我が家の癒しのカメと共に、海あり山ありの逗子で毎日自然に感謝しながら楽しく生活しています。

人と人をつなぐ大切な橋渡しのお仕事をさせていただきながら、ボランティアを通して私自身も色々学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



逗子市社会福祉協議会 高松由美子



開設日・時間：月曜日～金曜日 9時～17時  
(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先：電話 046-873-8037  
FAX 046-872-2519

Eメール vc@zushi-shakyo.com



平成 18 年度  
《逗子アリーナ》  
中学校ごとにエリアを設けて、立食パーティ♪ 同級生と楽しく歓談。

平成 19 年度～  
《文化プラザ なぎさホール》  
大人たちによる実行委員会形式に。市民有志による応援団のエールでお祝い↓



平成 22 年度～  
新成人+大人による実行委員会形式に。

**新成人をみんなで応援!** 

**雪にも負けない! ご近所ひろば!**

「お互いさま逗子3・4」の見守りサポーターチームにより、前回に引き続き、成人式の日成新成人をお祝いするイベントとして、「ご近所ひろば」を開きます。

フェスティバルパーク(市民交流センター中庭)で、もちつき大会、ゲーム、フリーマーケット、楽器演奏などを予定し、新成人をみんなで祝いします。新成人を囲んで、みんなで楽しみましょう。みなさんのご来場をお待ちしています。

1月13日(月・祝) 10時30分～

フェスティバルパーク(交流センター中庭)

※雨天時は逗子小学校内にて



2013年の成人式は大雪! 逗子小学校のランチルームで行われた「ご近所ひろば」は、たくさんの方で大賑わいでした!

企画実行委員 小林五郎さん

逗子市文化プラザでの「二十歳を祝う成人の集い」は、平成22年度から新成人自らの企画・運営を目指し、新成人と担当事務局、市民ボランティアで「成人式企画実行委員会」を構成しました。今回は久木中5人と沼間中1人の卒業生6名が新成人メンバーとなり、8月から会議を始め、11月には招待状を発送できるまでの企画内容を決定、ビデオレター作りの撮影も行い、映像を編集、12月と成人式直前のリハーサルを経て本番に向かいます。

アトラクション出演者や大抽選会の賞品決めでは様々な提案を出し合い、熱心に取り組んでいました。成人式当日をお楽しみに!

# 市民協働の成人式開催♪

文化プラザホールで行われるようになって、2014年は7回目の成人式。市民と行政が協働して作り上げる成人式も定着してきました。今年の実行委員会は新成人6名+青少年指導員とそのOB・OG6名の計12名。担当課は児童青少年課です。皆さんの熱意が伝わりますように…。



## 成人式企画実行委員会 ～新成人6名ご紹介!～

- ① 何故、やろうとしたのか
- ② 市役所と一緒にやっていく意味
- ③ 何を目標しているか



高橋 美乃里さん

- ① 成人式は一生に一回しかありません。自分の思い出づくりのためもありますが、皆の思い出に残るような式を企画できれば素敵だなと思ったので、やらせていただきました。
- ② 私は市役所職員でもあり、新成人でもあるので、市役所(事務局)と新成人(同級生)のパイプ役になればと思っています。立場を上手く活用し、より良い企画の進行ができるようにするのが私の役目かなと思います。
- ③ 式が終わった後、皆がニコニコしながら、「懐かしかったね」「良い式典だったね」という会話が聞こえてくるような式にしたいです。



竹下 鈴奈さん

- ① 自分達で成人式を作ることに興味があったからです。人生で一番輝く時を自分達の手で演出できるのはいい思い出になるし、嬉しい事ですね。
- ② 自分達で作るとはいえ、土台がなくては出来ません。その土台作りをしてくれるのが市役所の方々だと思います。人生の先輩としてもいろいろな事を提案してくれたり、助けてくれたりと、大人の方たちの助けがあってこそ成人式だと思います。
- ③ 成人というのは大人の仲間入りをすること。身の引き締まるような式にしたいのと同時に、参加者の人生の中で綺麗な思い出として残るような成人式にしたいと思っています。



池田 知津希さん

- ① 20歳という一つの節目において自分から何かに挑戦してみたいと思ったから、やろうと思いました。そういった小さな挑戦を将来振り返った時にいい経験になったと感じることができると思うからです。
- ② 成人とはいってもまだまだ知識も経験も未熟な私たちに出来る事は限られてしまいます。しかし市役所の方と一緒に企画することでスムーズに物事が進みました。
- ③ ハタチというフレッシュな私たちにしか出来ないこと、思いつかないようなアイデアを反映させた式にしたいと思っています。



松岡 夢乃さん

- ① 二十歳という節目に逗子市の代表となって成人式を作り上げていく事は今しかできないことだし、いい経験であり、いい思い出になると思ったからです。
- ② 新成人が作り上げていくということですが、私ただけではできない事がたくさんありますから、市役所の方たちに助け舟を出してもらっています。
- ③ 私のイメージでは成人式は話をずっと聞いているというものでした。同じイメージをもっている人はきっとたくさんいると思うので、当日楽しんでもらえる、今までとは違って私たちの学年らしい、そんな成人式にしたいです。



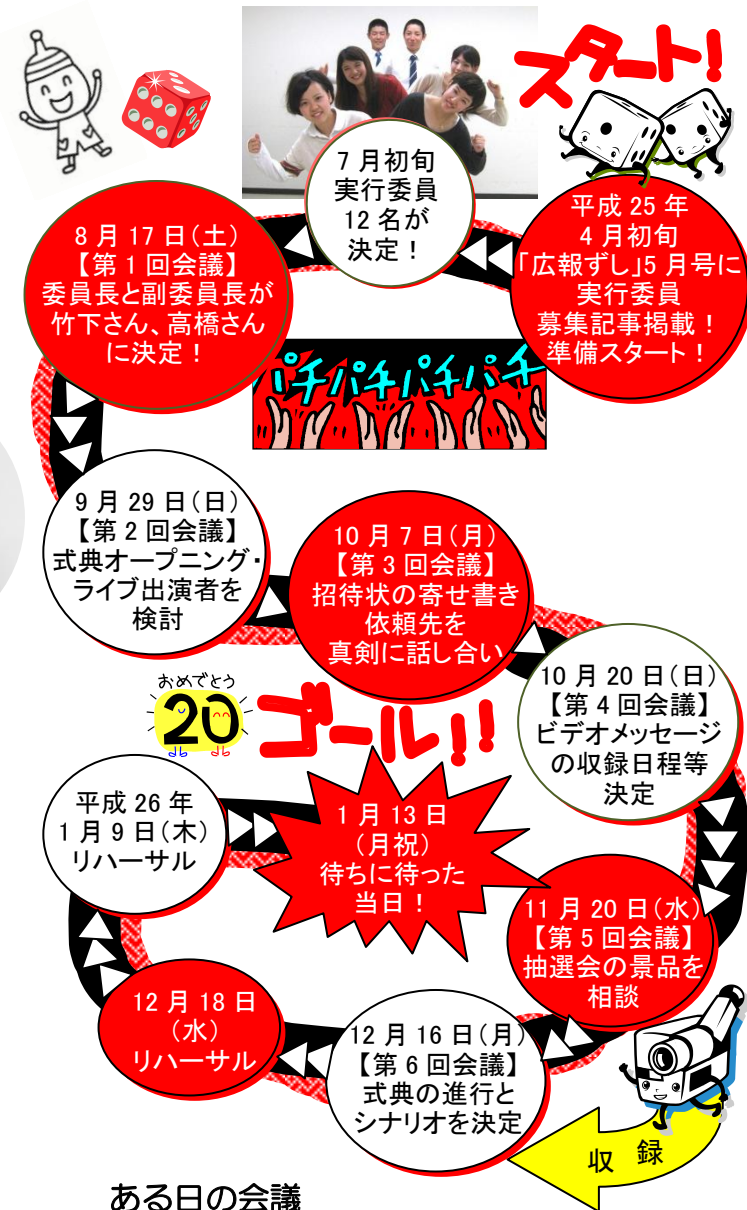
三浦 正明さん

- ① 生まれ育った逗子の式典ですので、二十歳の記念になにかお役にたてたらと思い、実行委員を引き受けました。
- ② 企画のなかで、いろいろとアドバイスやサポートをいただいています。
- ③ 成人を迎えるみなさんとともに、楽しんで式典当日を迎えたいと思っています。



松浦 啓太さん

- ① 逗子市の職員として、市の行事に関わりたと思ったからです。
- ② 市役所と一緒にやることで、よりよい成人式をつくれると思います。
- ③ 今までの成人式もすばらしい成人式だったと思いますが、今年の成人式はそれ以上に素晴らしい成人式となるように、成人式実行委員会できっと運営していきたいと思っています。



**ある日の会議**

11/20 新成人代表5名を含む総勢10名が集まり、委員長の竹下さんの司会で第5回会議が開催されました。



プロジェクトの進捗状況の報告、今後の作業の確認後、議題は抽選会賞品案に。新成人から次々にアイディアが出され、盛り上がりました。

委員長、副委員長を中心に若者の活発な意見を尊重しつつ、大人の実行委員たちが経験をもとに、バランスよくアドバイスをします。

案内状は、誰からメッセージをもらったら嬉しいかを想像しながら、著名人や地元の有名人などの依頼先を会議で決めます。案内状を開けたときの新成人の喜ぶ顔を見たくて、みな真剣に話し合いました。



児童青少年課 阿部ちあき

実行委員の皆さんのご意見を十分に活かした式典となるように努めています。

**●交流センター 年末年始の休館日のお知らせ●**

12月29日(日)から1月3日(金)までお休みです。プールはメンテナンスのため4日(土)まで休業します。2014年もよろしくお祈りいたします。